

# オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会（3日目）

## － 次 第 －

日 時 令和3年7月16日（金曜日）

9時30分から12時00分まで

場 所 オンライン開催（Microsoft Teams 利用）

1 開 会

2 議 事

（1）新規恒久施設

ア 所管局による、財務状況に係る一次評価の結果について

イ 質疑

ウ 各施設の二次評価の審議

※ 終了後に休憩（10：20～10：30）

（2）既存施設

ア 所管局による、財務状況に係る一次評価の結果について

イ 質疑

ウ 各施設の二次評価の審議

3 閉 会

### 【資料】

1 委員名簿

2 対象施設及び指定管理者

3 所管局による一次評価結果報告

4 オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会評価シート

5 オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会設置要綱

## オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会委員名簿

区分		氏名	現職
外部委員	1	財務・会計 守泉 誠	公認会計士
	2	スポーツ振興 小海 隆樹	日本女子体育大学教授、日本スポーツ運動学会理事
	3	スポーツ施設 マネジメント 澤井 和彦	明治大学商学部専任准教授
	4	利用者代表 丸山 正	(公財)日本レクリエーション協会専務理事

管理状況

適切な管理の履行 協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	(1) 日常点検及び定期点検は適宜実施するとともに、法定点検については外注で対応している。組織委員会の仮設オーバーレイ工事もあることから、定期的に工程会議を実施している。 (2) 毎日、北側護岸より目視による水面の巡回点検を実施している。台風で水上競技場内に大雨が予想される場合は水門を閉め、排水ポンプを自動運転するなど対応した。 (4) 優良防火対象物認定証(優マーク)取得を目指し、臨港消防署から消防訓練指導を仰ぎ、令和2年12月に自衛消防訓練などの審査及び検査を受け、令和3年3月に優マーク取得について認定された。 (6) 朝礼において業務連絡、身だしなみの確認、外国語対応練習、挨拶練習、手話などを実施している。企画提案に基づき接客マナーの向上を目指しサービス接客認定2級、3級を取得している。
(2) プール施設・水上競技施設の管理	×1	○	
(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守 個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	(2) 共同企業体の情報公開規程を策定している。今年度、当事務所あての開示請求はない。 (4) 海の森水上競技場の管理運営については、「業務内容及び管理運営の基準」で示されている各法令等を遵守し、適切に業務を行った。年1回、提案内容の実施に漏れがないか、職員で確認している。 (5) 機密書類は鍵のかかる場所に保管しており、適切に鍵を管理している。PCは個人ごとにID、PWが設定されている。また、代表者である公園財団本部においてウイルス対策をしている。 (6) 東京都地域防災計画を参考に、海の森水上競技場の危機管理マニュアルを作成し、災害等が発生した場合の初動体制等を整えている。 (7) 個人情報の漏えい等に関する事故は特段認められない。
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保 施設の安全性は確保されているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	(1) 設備機器の故障・不具合発生箇所を発見した場合は速やかに現場に赴き原因等を確認し、直営で修繕できる場合はその場で対応、できない場合は専門業者に修繕を依頼している。復旧するまではセーフティーコーン、パー等で該当箇所を囲い、立入制限をかけるなど安全管理を徹底している。 (3) 海の森水上競技場感染拡大防止対策方針を策定し、当施設の利用ルールを作成し、状況に応じた対応について共有している。
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理 適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○	(1) 令和2年度はオリパラ大会予算の減額、競技環境の確保のための業務等による増額があったが、東京都との調整のうえ計画変更を行った。 (3) 物品管理簿を作成し、定期的に棚卸をしている。 (4) 会計処理は海の森水上競技場マネジメント共同企業体運営要綱により当共同体の各構成員の規程等に基づき実施され、代表者を取りまとめを行う。
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

事業効果

利用状況 利用促進効果	配点	評価	評価の内容
(1) 利用状況	×1	○	(1) 大会延期を受けて、最大限ご利用いただけるよう東京都と調整の結果、都民利用を実施することができた。「都立スポーツ施設等の再開館に向けた感染拡大防止ガイドライン」に基づき海の森水上競技場感染拡大防止対策方針を策定し、当施設の利用者に安心して利用してもらった。
事業の取組 事業計画通りのサービスが提供されているか	配点	評価	評価の内容
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	(3) 定例ミーティングにおいてアンケート結果を共有するとともに、定期的に都と実施している利用促進会議においてご意見内容を共有した。ポット(お湯の提供)や電子レンジの提供、シャワー台とシャワーチェアの高さ調整などすぐできることは速やかに対応した。 (5) 利用者懇談会は実施できなかったが、各競技団体の事務局と意見交換する場を設けることができ、当競技場に対する要望並びに東京2020大会後に実施したい大会等の情報を伺うことができた。 (8) 外国語対応として日本語、英語、中国語、韓国語のパンフレットを作成した。通常の施設案内のほか、都民利用時には施設の予約状況をHPに掲載し、タイムリーな情報発信を図った。 (9) パートナーシップ会議にて参加施設に連携の呼びかけを行い、相互協力について良い感触を得た。また、構成団体(協栄)が指定管理者となっているカヌー・スラロームセンターとの情報共有を行い、より良いサービスの参考にした。毎月行われる大規模工事関係者による工程会議に出席、工事車両の通行情報や通行止め等の情報を周知し、安全な施設利用を図った。
(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	○	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	○	
(10) 新型コロナウイルスへの対応	×1	○	

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

【一次評価結果】

得点	一次評価結果
35点	B

標準点 ※1
35点

評価基準 ※2	S	47点以上
	A	44点～46点
	B	31点～43点
	C	30点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。  
 ※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
 「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
 「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
 「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響で赤字となっている団体があるため、今後の経営環境の推移に注視する必要がある。

# 所管局による一次評価結果報告（夢の島公園アーチェリー場）

管理状況	<b>適切な管理の履行</b>			評価の内容 (1) 施設・設備の監視は、清掃・巡回の体制と兼ねている。 (3) 芝生管理、高木管理、中低木管理の実施を確認。公園との一体管理として、防除している。 (5) 有資格者を責任者としている。防火防災管理者講習会、救命講習を受講済み。 (6) 対象者へのZOOMでの配信及びYouTubeでの閲覧などを行い(年10回)研修体制を整えている。 (7) 都民利用開放に協力している。今年度はすべて一般受付。大型大会・イベント等は、コロナ禍、五輪延期によって実施していない。
	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			
	(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	
	(2) プール施設・水上競技施設の管理	×1	○	
	(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○	
	(4) 施設の警備	×1	○	
	(5) 人員配置	×1	○	
	(6) 人材育成の取組	×1	○	
	(7) 施設の提供について	×1	○	
	<b>法令等の遵守</b>			評価の内容 (1) 内閣サイバーセキュリティセンターのJIPSというツールを使って不正アクセス対応をしている。 (2) 情報公開規程を策定している。現状は開示請求はなし。 (3) 公園につきゴミは持ち帰りが原則。要望としてゴミの回収サービスを望む声がある。公園として、温室効果ガス排出に関する報告を行っている。 (6) 夢の島の中に港湾・建設・オリパラの連絡網がそれぞれある。アーチェリー主任不在時の連絡体制について要検討。 (7) 事故の発生無し。個人情報については、期限が来たら適切な方法で廃棄をしている。
	個人情報保護、報告等は適切に行われているか			
	(1) 個人情報保護の取組	×1	○	
	(2) 情報公開の取組	×1	○	
	(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○		
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○		
(6) 都への報告・連絡	×1	○		
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○		
<b>安全性の確保</b>			評価の内容 (1) 点検・保守を必要とする施設・設備が少なく、経年劣化による不具合等も少ないため、日常点検については、清掃・巡視点検と兼ねて、目視による不具合点検を行っている。 (3) 他施設も調べて、都と協議してAEDの設置場所を決めた。利用形態によって設置場所も今後検討。 (4) 事故の発生は無し。	
施設の安全性は確保されているか				
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○		
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○		
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○		
(4) 事故への対応	×1	○		
<b>適切な財務運営・財産管理</b>			評価の内容 (1) 委託費（主に芝刈り・除草）に想定を上回るコストが掛かった。下半年より芝刈りと除草を同時に行うことを実施。コストの削減につなげた。 (2) 利用料金は夢の島全体の口座で管理している。経理区分は明確化しており、現在は件数も少ないため、適正に管理できている。 (3) 良好な状態を保っている。台車のパンクの修理を実施。	
適切な財務運営・財産管理が行われているか				
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○		
(2) 経理処理	×1	○		
(3) 物品の管理	×1	○		
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○		

事業効果	<b>利用状況</b>			評価の内容 (1) 競技団体と調整して開場時間を早めて終了時間が遅くならないよう配慮するなど、施設利用の促進と感染症対策をあわせて実施。
	利用促進効果			
	(1) 利用状況	×1	○	
	<b>事業の取組</b>			評価の内容 (3) 競技団体と調整して開場時間を早めて終了時間が遅くならないよう配慮するなど、施設利用の促進と感染症対策をあわせて実施。 (5) 懇談会という形式ではないものの、事前の打ち合わせは実施しており、メール、電話等でコミュニケーションの補完をしている。 (7) フローチャートは作っている。過去の対応方法他、対応結果について記載しマニュアル化しようと考えている。今のところ東京都へ報告するレベルの苦情は発生していない。 (8) 植物館でインスタグラムをやっている。再開後にアーチェリーもあわせて発信するよう検討する。東京都からの要請に対してスピーディーな対応はできている。 (9) 公園の管理事務所との連携により、業務効率化。組織委の仮設撤去及び設置工事の状況に合わせ、都や競技団体と利用調整を密に実施。
	事業計画通りのサービスが提供されているか			
	(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	
	(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
	(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
	(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
	(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
	(6) 利用者の満足度	×1	△	
(7) 苦情等への対応	×1	○		
(8) 利用促進への取組	×1	○		
(9) その他	×1	○		
(10) 新型コロナウイルスへの対応	×1	○		

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

## 【一次評価結果】

得点	一次評価結果
29 点	B

標準点 ※1
30 点

評価基準 ※2	S	40点以上
	A	38点・39点
	B	27点～37点
	C	26点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。  
 ※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
 「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
 「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
 「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

## 【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響で経営が悪化している団体があるため、今後の経営環境の推移に注視する必要がある。

特命要件の継続状況
公園の指定管理者が、競技施設を含め、一体的に管理運営を行っている。維持管理の一本化などによって効率化を図るためには、公園と一体的に管理運営していく必要がある。



# 所管局による一次評価結果報告（カヌー・スラロームセンター）

管理状況	<b>適切な管理の履行</b>			評価の内容 (1) 設備点検表及び日常設備点検表を用いて実施。逐次点検項目・点検頻度の拡充を図っている。自社対応が難しい場合は、発見日中に都へ報告している。 (2) 競技運営に特に重要なポンプ類は、毎週動作確認と点検を行い、状態監視に注力している。事故防止のため、注意喚起及び防護措置を講じている。水中ポンプについては、漏電事故が生じないよう絶縁測定方法をメーカーと検討し、適切に実施している。 (3) 櫛協栄の清掃作業基準表をもとに、カヌー・スラロームセンター独自のマニュアルを作成している。 (6) 自主事業では海外の利用者が多数の為、利用者へ適切な言語で対応している。 (7) 管理基準に基づき、優先受付をし、申し込まれた内容を基準と照らし合わせ確認、利用料の請求、收受、利用承認を行った。
	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			
	(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	
	(2) プール施設・水上競技施設の管理	×1	○	
	(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○	
	(4) 施設の警備	×1	○	
	(5) 人員配置	×1	○	
	(6) 人材育成の取組	×1	○	
	(7) 施設の提供について	×1	○	
	<b>法令等の遵守</b>			評価の内容 (1) プライバシーマーク取得企業として社内規程を運用し、職員が簡単に確認できる場所に保管。 (2) 情報公開規程を策定した。開示請求の実績なし。 (3) 環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001の認証を取得。 (4) 法令集を整えている。施設に該当する法令を理解する為、ファイルを作成。誰もが見られるキャビネットに入れている。業務ごとに都度確認している。 (7) 個人情報の漏えい等に関する事故は特段認められない。
	個人情報保護、報告等は適切に行われているか			
	(1) 個人情報保護の取組	×1	○	
	(2) 情報公開の取組	×1	○	
	(3) 環境配慮への取組	×1	○	
	(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○		
(6) 都への報告・連絡	×1	○		
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○		
<b>安全性の確保</b>			評価の内容 (1) 設備員・受付員による日常点検を充実させ早期発見・予防に努めている。 施設が瑕疵期間に当たるため、不具合箇所については東京都に報告し、対応している。 (3) 災害対応マニュアルを策定。施設の案内図・避難図を掲示している。グラウンドオープン後の案内図を作成する際に、各所写真付きの避難経路を設ける予定。	
施設の安全性は確保されているか				
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○		
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○		
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○		
(4) 事故への対応	×1	○		
<b>適切な財務運営・財産管理</b>			評価の内容 (1) 水道光熱費について、コロナウイルス対策により、施設利用が限定的なものとなったことから、予算より縮減された。 (2) 本社に指定管理者事業専門の会計担当者を配置し施設ごとに会計システムを立ち上げ、現預金については、2者以上のチェックができる仕組みを導入している。	
適切な財務運営・財産管理が行われているか				
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○		
(2) 経理処理	×1	○		
(3) 物品の管理	×1	○		
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○		

事業効果	<b>利用状況</b>			評価の内容 (1) 本年度は個人利用なし。競技団体利用の機会を出来るだけ設けた。当初オリンピック内定選手のみ（日本カヌー連盟）が対象であったが、利用者からの要望があったため、オリパラ局と調整の下、コロナ対策を講じながら東京都カヌー協会及びその傘下団体に対象を拡大した。
	利用促進効果			
	(1) 利用状況	×1	○	
	<b>事業の取組</b>			評価の内容 (3) 夏場の水温上昇の対策として、ベルトコンベア上と管理橋上にシャワーヘッドを設置し、水を浴びてクールダウンできるようにした。外国人利用者に対応するため、外国語サインや英語対応可能スタッフを雇った。多言語に対応するためポケットを置いている。 (5) 自主事業にて利用者アンケートを実施し満足度を把握。上級者カヤック練習会のアンケートでは、参加者のスキルや参加の目的等に幅がある故に非常に多くの意見をいただいた。 (8) 要覧にて施設情報発信。自主事業の際に民間の予約サイトを介して予約を使用し、一般の方へ発信を行った。施設ウェブサイトリニューアルし、施設案内ページ（各競技施設や、コース稼働の仕組み等を説明）を追加した。 (9) 公園調整会議等に出席し、公園との連携協力に向け協議を重ねている。東京2020大会後のスムーズな施設運営への移行に取り組んでいる。東京都の恒設Wi-Fi設置工事のため、利用者への影響を最小限にすべく東京都・組織委員会との調整を行っている。
	事業計画通りのサービスが提供されているか			
	(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	
	(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
	(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
	(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
	(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
	(6) 利用者の満足度	×1	○	
(7) 苦情等への対応	×1	○		
(8) 利用促進への取組	×1	○		
(9) その他	×1	○		
(10) 新型コロナウイルスへの対応	×1	○		

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

## 【一次評価結果】

得点	一次評価結果
35点	B

標準点 ※1
35点

評価基準 ※2	S	47点以上
	A	44点～46点
	B	31点～43点
	C	30点以下

- ※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。
- ※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

## 【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

# 所管局による一次評価結果報告（大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場）

管理状況	<b>適切な管理の履行</b> 協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			配点	評価	評価の内容
	(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	(1) 法定点検を含む定期点検と日常点検を実施し、必要に応じて保守整備を行っている。受変電設備・消防設備・昇降機設備・自動ドア設備は専門業者による定期点検を実施している。 (4) 利用後、職員の巡回とカギ閉めにて対応。工事等の開錠施錠についても、基本的には職員が対応。貸し出す場合には、事前に責任者の情報がわかっており、身元の確認できる場合のみとしている。 (6) 接遇マナー、個人情報保護、安全衛生、環境宣言など、研修内容は多岐にわたっている。 (7) 高等学校ホッケー大会、関東学生リーグ、インカレ、全日本社会人ホッケー大会、ホッケージャパンリーグ、U-15代表合宿など、主だった大会にご利用頂いている。		
	(2) プール施設・水上競技施設の管理	×1				
	(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○			
	(4) 施設の警備	×1	○			
	(5) 人員配置	×1	○			
	(6) 人材育成の取組	×1	○			
	(7) 施設の提供について	×1	○			
	<b>法令等の遵守</b> 個人情報保護、報告等は適切に行われているか			配点	評価	評価の内容
	(1) 個人情報保護の取組	×1	○	(1) 個人情報管理台帳により、個人情報記載資料の管理枚数や、記載されている個人情報の種類等をまとめている。また、「個人情報取り扱いリスク分析対策シート」でリスク分析も行っている。 (2) 情報公開規程を策定している。開示請求事例はまだない。 (3) トイレや更衣室などの照明はセンサーによる自動点灯設定にしており、人の不在時には消灯となるようにしている。物品購入の際は、グリーン商品を選ぶようにしている。 (6) 連絡体制は整備されている。 (7) 個人情報の漏えい等に関する事故は特段認められない。		
	(2) 情報公開の取組	×1	○			
	(3) 環境配慮への取組	×1	○			
	(4) 各種法令等の遵守	×1	○			
	(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○			
(6) 都への報告・連絡	×1	○				
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○				
<b>安全性の確保</b> 施設の安全性は確保されているか			配点	評価	評価の内容	
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	(1) 非常用発電機不具合発生時には、電気主任技術者の指示に従い運転一時停止を行うなど、応急対応を実施している。 (3) メインピッチ、サブピッチでそれぞれ1回ずつ、火災訓練を実施した。発生時の通報手順や放送システムの使い方の確認、避難誘導、訓練用の消火器での消火練習を行ったりした。			
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○				
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○				
(4) 事故への対応	×1	○				
<b>適切な財務運営・財産管理</b> 適切な財務運営・財産管理が行われているか			配点	評価	評価の内容	
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○	(1) 全体的に計画を下回っているが、特に水光熱費、委託費が下回っている。水光熱費は、コロナ禍で利用機会が減ったり、シャワー等の利用をしない団体が多かったことによる。消耗品費も同様で利用機会の減少や無観客開催等により下回っている。 (3) 2月下旬から3月上旬にかけて現物確認済。			
(2) 経理処理	×1	○				
(3) 物品の管理	×1	○				
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○				

事業効果	<b>利用状況</b> 利用促進効果			配点	評価	評価の内容
	(1) 利用状況	×1	○	(1) 工事エリアに対する安全対策を実施したうえで、R2年8月22日～R3年2月14日までの間、利用機会の提供を行った。競技団体への貸し出しのほか、都民への利用機会として自主事業でホッケー教室を開催した。		
	<b>事業の取組</b> 事業計画通りのサービスが提供されているか			配点	評価	評価の内容
	(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2		(3) 多言語放送システムの導入準備が進んでいる。パリアフリーの設備について、HPで情報発信している。公園内が工事エリアで通行不可となっている箇所が多いため、ピッチまでの案内図を随所に設置・掲示した。 (5) 日本ホッケー協会、東京都ホッケー協会、品川区、学校関係者等と意見交換を実施。ホッケー場利用の可能性について積極的に意見交換を実施した。 (7) マニュアル化しづらいため、マニュアル化はせず、よく話を聞き寄り添う形で対応している。ヒアリングした苦情とその対応は、フォーマットに記入して課内共有をしている。 (9) 大井スポーツセンタースタッフと連携し、ホッケー場担当者不在の際も施設利用者への的確に対応し質の高いサービスを提供した。工事関係者と定期的に打合せを実施し、工事工程による動線等の変更に対し施設利用者に分かりやすく周知するよう努めた。		
	(2) 自主事業の実施状況	×1	○			
	(3) サービス向上に向けた取組	×2	○			
	(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1				
	(5) 利用者ニーズの把握	×1	○			
	(6) 利用者の満足度	×1	○			
	(7) 苦情等への対応	×1	○			
	(8) 利用促進への取組	×1	○			
(9) その他	×1	○				
(10) 新型コロナウイルスへの対応	×1	○				

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

## 【一次評価結果】

得点	一次評価結果
31点	B

標準点 ※1
31点

評価基準 ※2	S	42点以上
	A	39点～41点
	B	28点～38点
	C	27点以下

- ※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。
- ※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

## 【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
公園の指定管理者が、競技施設を含め、一体的に管理運営を行っている。維持管理の一本化などによって効率化を図るためには、公園と一体的に管理運営していく必要がある。



# 所管局による一次評価結果報告（東京アクアティクスセンター）

管理状況	<b>適切な管理の履行</b>			評価の内容 (1) 設備職員4名(夜間は1名)体制。維持管理業務等仕様書に基づき実施した。日常点検及び月例点検にて、異常が見られた場合は都及び業者に連絡し、適宜対処している。 (2) 中央監視システムにより随時、水温、遊離残留塩素濃度、薬品残量の水質管理を行っている。換水時のマニュアルを作成しそれに従い作業を進めた。 (3) 施設体験会や大会では、来館者が多く、汚れが発生しやすいため、巡回の過程で汚れ箇所の処理を都度実施するなど、状況に応じて対応している。 (4) 出入管理マニュアル・検温と感染防止マニュアルを用意し館の運営状況に応じて運用している。 (7) 競技団体と調整し、日本選手権水泳競技大会等の大会を受け入れた。
	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか			
	(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	
	(2) プール施設・水上競技施設の管理	×1	○	
	(3) 施設の清掃(清潔さ)	×1	○	
	(4) 施設の警備	×1	○	
	(5) 人員配置	×1	○	
	(6) 人材育成の取組	×1	○	
	(7) 施設の提供について	×1	○	
	<b>法令等の遵守</b>			評価の内容 (1) 個人情報保護規程に基づき、管理責任者を選任し、個人情報の取り扱いに遺漏がないよう適正な管理を行っている。 (3) 省エネルギー対策として、熱源機器はプール水の昇温のみとし必要最低限のエネルギー使用に努めている。 (5) 個人情報の保管にあたっては、施錠ができる書庫等への保管を徹底し、安全性を高めている。 (6) 事故等により、指定管理・施設管理業務の遂行に支障をきたすような事態が生じた場合は、適切な対応をとるとともに、直ちにその状況を東京都オリンピック・パラリンピック準備局大会施設部に報告し、その指示を受けることにしている。 (7) 個人情報の漏えいや個人データの紛失事故はない。
	個人情報保護、報告等は適切に行われているか			
	(1) 個人情報保護の取組	×1	○	
	(2) 情報公開の取組	×1	○	
	(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○		
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○		
(6) 都への報告・連絡	×1	○		
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○		
<b>安全性の確保</b>			評価の内容 (1) 都民利用にあたり、組織委員会と連携して仮設物周辺の区画整理などを実施し、利用者の安全対策を講じたほか、注意喚起の掲示を行い、安心・安全な施設環境を確保した。 (3) 防火対象物点検により、避難経路の確保等について問題がないことを確認している。また、避難経路を分かりやすく表示している。防災訓練の実施時、所轄消防隊員による救急救命講習を実施した。	
施設の安全性は確保されているか				
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○		
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○		
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○		
(4) 事故への対応	×1	○		
<b>適切な財務運営・財産管理</b>			評価の内容 (1) 東京2020大会の延期に伴い、年間執行計画が大きく変更となったが、柔軟に対応し、必要経費を適切に執行した。光熱水費については、年間を通じて機械設備を稼働したため、計画と大きく差が生じたが、施設利用料や他科目予算を充当し執行した。 (2) 支出の起案・伝票について、館長・管理担当課長・予算担当が決裁し、処理している。	
適切な財務運営・財産管理が行われているか				
(1) 収支状況(安定的な運営)	×1	○		
(2) 経理処理	×1	○		
(3) 物品の管理	×1	○		
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○		

事業効果	<b>利用状況</b>			評価の内容 (1) 10月30日～11月14日のうち8日間、計1,701人の参加者を得て、初のプール利用を事故なく適切に開催した。大会の開催に向け、東京都と施設利用の範囲、日程、経費、感染症対策等を十分調整し、競技団体が希望する2大会を受け入れた。
	利用促進効果			
	(1) 利用状況	×1	○	
	<b>事業の取組</b>			評価の内容 (3) 大会利用の主催者の求めに応じて、開館時間の繰上、ろ過機の制御運転や施設及び用具の利用に最大限に協力し、円滑な運営をサポートしている。 (5) 個別の意見交換、意見聴取は随時行っている。利用時のアンケートは実施している。 (7) 今年度は苦情はなかったが、苦情等を受けた担当者は速やかに上司へ報告し、必要な改善を図ることとしている。また、必要に応じ、東京都に報告することとしている。 (8) 館ホームページにより、施設の概要やアクセシビリティなどの情報発信を行っている。大会において、大会放映時の施設紹介映像の撮影に協力した他、視察19件を受け入れ、当館のPRに努めた。 (9) 辰巳の森海浜公園と、工事・開館情報を共有し、一体となって都民サービスの提供に努めている。東京2020大会に向けたオーバーレイ工事が円滑に実施されるよう、組織委員会及び東京都と調整を図り、全面的に協力している。また、オーバーレイ工事にあたっては、騒音や車両の入庫の際の公道渋滞に配慮している。
	事業計画通りのサービスが提供されているか			
	(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2		
	(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
	(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
	(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1		
	(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
	(6) 利用者の満足度	×1	○	
(7) 苦情等への対応	×1	○		
(8) 利用促進への取組	×1	○		
(9) その他	×1	○		
(10) 新型コロナウイルスへの対応	×1	○		

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

## 【一次評価結果】

得点	一次評価結果
32点	B

標準点 ※1	評価基準 ※2	S	43点以上
32点		A	40点～42点
		B	29点～39点
		C	28点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
 「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
 「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
 「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

## 【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

# 所管局による一次評価結果報告（東京体育館）

## 管理状況

適切な管理の履行 協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	(1)定期的あるいは毎日点検をしっかりと行い、丁寧に書類をまとめていた。 オーバーレイ工事・オーバーレイ部撤去工事の状況に臨機応変に対応し、可能な限り実施できた。 (3)工事による「養生」が施されている床面が多いため、通常営業時のスケジュールでは対応できない状態であったが、独自に小型のポリッシャーや薬剤を購入し、日常清掃担当者達にも協力を仰いだ事で、臨機応変な対応を行う事ができた。 (7)東京2020大会の延期に伴い、一時的に優先受付を中断することになったが、利用団体への丁寧な説明のうえ、その後の手続きを適切に進めている。ウインターカップや春高バレーなど、知名度が高く施設を有効的に活用できる休館前まで実施していた大型大会等を引き続き誘致し、開催した。
(2) プール施設・水上競技施設の管理	×1	○	
(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守 個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	(1)6度目のプライバシーマーク更新認定を受けた。個人情報保護規程に基づき、事業団の保有する個人情報を台帳に記載し、取得から廃棄までの局面における全てのリスク分析を実施している。 (5)個人利用端末にセキュリティ用ICカードを用いた情報管理システムを導入し、厳格な本人認証のもと、個人情報など機密データの保護を徹底している。外部からの攻撃や侵入を防ぐ防壁として、統合脅威管理(UTM)を導入し、セキュリティレベルの向上を図っている。 (6)緊急連絡網を整備し、緊急時の円滑な情報伝達を図っている。 (7)個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等は起きていない。
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保 施設の安全性は確保されているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	(2)東京都大規模改修工事後の是正工事、瑕疵検査後手直し工事等を含め、各種竣工図書を確認しながら既存設備等との整合性を確認している。 (3)「東京体育館(専用・個人)対応マニュアル(救急対応編)」及び「救急対応カード」等を整備するとともに、職員を対象とした模擬を行うなど、救急時における体制整備を図っている。普通救命講習を消防署にて受講し、「救命技能認定証(自動体外式除細動器業務従事者)」を全職員に取得させている。
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理 適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	△	(1)指定管理者のグループ内において、健全な団体がある一方で、新型コロナウイルス感染症の影響で赤字となっている団体があるため、今後の経営環境の推移に注視する必要がある。 (2)予算明細書・事業計画書・会計システムを確認し、適正な執行管理を行うとともに、毎月、顧問会計士による確認を受けるなどのチェック体制を取っている。
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

## 【一次評価結果】

得点	一次評価結果
34点	B

標準点※1
34点

評価基準 ※2	S	46点以上
	A	43点～45点
	B	30点～42点
	C	29点以下

- ※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。
- ※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

## 【確認事項】

指定管理者の財務状況について
指定管理者のグループ内において、健全な団体がある一方で、新型コロナウイルス感染症の影響で赤字となっている団体があるため、今後の経営環境の推移に注視する必要がある。

特命要件の継続状況
東京2020大会の競技会場となっており、引き続き、大会開催に伴う施設管理への影響が施設等の主要な要素に及び、相当の期間において施設の活用が見込まれない状況にある。

## 事業効果

利用状況 利用促進効果	配点	評価	評価の内容
(1) 利用状況	×1	○	(1)東京2020大会の延期に伴い、組織委員会の仮設物の残置やセキュリティ等の関係で、R2年度は個人利用施設を再開していない。 団体利用も、新型コロナ緊急事態対応等により通常の施設稼働ができない状況。
事業の取組 事業計画通りのサービスが提供されているか	配点	評価	評価の内容
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	(3)HPIにご意見等を受信する機能を設けたほか、一時閉館にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策により、HPのご意見に関するページのQRコードを作成し、掲示する等を実施し、体制を整備した。 (8)参加者増加に向け、各事業のチラシ及びポスターを作成、館内に設置し、また、他事業実施時に配布を行った。メールマガジンを毎月1回希望者約8,000人に発信し、スポーツ事業等の参加者増に努めた。 (9)東京2020大会延期により多くの仮設物が残置されている状況だったが、都や組織委員会と綿密に連携し、必要な現状復旧工事や再開計画を協議したほか、現場調整も適切に行い、一時再開館を実現した。
(2) 自主事業の実施状況	×1	-	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	○	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	◎	
(10) 新型コロナウイルスへの対応	×1	○	

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）



# 所管局による一次評価結果報告（駒沢オリンピック公園総合運動場）

## 【一次評価結果】

得点	一次評価結果
35点	B

標準点 <sup>※1</sup>	評価基準 <sup>※2</sup>	S	46点以上
34点		A	43点～45点
		B	30点～42点
		C	29点以下

- ※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。  
 ※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
 「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
 「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
 「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

## 【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

## 管理状況

適切な管理の履行 協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	(1)老朽化した機器については注意観察し、必要に応じて修繕等を行い長期延命を図るとともに、根本的な対策や更新の計画を都に提言し協議しながら設備維持を行っている。 (3)清掃職員以外も簡易清掃やアルコール消毒等を行い、施設を清潔に保ち感染症予防に配慮している。 (4)時期(四季、催事)及び過去の動向を踏まえ、巡回ルートを変更するなどの工夫を行い、効果的な巡回警備を行っている。 (7)スポーツ・レクリエーションの更なる発展と振興に向け、大会規模や公益性などを考慮しながら、より多くの質の高い大会が開催されるよう、利用調整を図った。また、新型コロナウイルス感染症による影響を鑑み、臨機応変に対応した。
(2) プール施設・水上競技施設の管理	×1	-	
(3) 施設の清掃(清潔さ)	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守 個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	(1)JIS Q 15001に準拠した個人情報マネジメントシステムを遵守している。「事業団個人情報の保護に関する規程」に則り、リスク分析及び個人情報マネジメントシステムを確実に運用している。 (3)物品の買入れや業務の外部委託等に当たっては、東京都グリーン購入推進方針の推進を図り、環境負担を考慮している。 (5)複合的なセキュリティ対策を実施し、不正アクセスや盗難防止策を講じている。 (6)都を含めた緊急連絡体制を構築し、平日の日中以外でも不測の事態に対応できるように連絡体制を整えている。 (7)個人情報の漏えい、個人データの紛失事故はない。
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保 施設の安全性は確保されているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	(1)日常点検や安全点検パトロールで発見した危険箇所を共有し、予防保全や修繕工事等に結び付けている。 (3)事故・事件等緊急対応マニュアルを作成し、すぐに関覧可能な場所に配置している。自衛消防訓練実施後に訓練参加者からアンケートにより意見を出してもらい、以後の訓練に反映させている。 (4)利用団体と連携しながら、救急隊の動線確保、扉の開錠など利用者の安全確保に努めている。
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理 適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 収支状況(安定的な運営)	×1	○	(1)計画と比べて大幅な収入減となったが、適切な管理運営状況の維持に努めた。 (2)公認会計士のほか監事、外部監査法人の監査を受けるなど、それぞれのチェック機能が働くように体制を構築している。 (3)重要備品を含めた備品照合は、随時行っている。また、備品管理では、写真入りの「備品管理台帳」を作成しており、誰でも分かりやすい管理を行っている。
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

## 事業効果

利用状況 利用促進効果	配点	評価	評価の内容
(1) 利用状況	×1	○	(1)新型コロナウイルス感染症の影響により、臨時休館や利用制限の実施等で大幅な利用者減となった。稼働率は低下したものの、再貸出しが見込める大規模大会のキャンセル枠を迅速かつ計画的に開放し、利用促進による稼働率の回復に努めた。
事業の取組 事業計画通りのサービスが提供されているか	配点	評価	評価の内容
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	(1)新型コロナウイルスにより、開催・中止が流動的な状況の中、参加者・講師・関係団体と連絡を取りながら事業を実施した。 (2)スポーツの日記念事業では、接触の少ない競技(フラッグハント・フリースタイルフットボール・セバタクロウ)を実施することで、都民が安心してスポーツに参加できるよう関係各所と調整した。 (6)専用利用(団体)の利用者アンケート結果において、総合的な満足度(十分満足+まあ満足)は95.3%。 (8)スポーツ施設利用ガイドや施設要覧、園内マップ、スマイルスポーツ誌、事業チラシの作成、各施設等への配布により、施設利用や事業参加の促進に努めている。 (9)大規模改修工事や老朽化による緊急性の高い工事など大小様々な工事が発生する中で、都や事業者と細やかな調整を行い、利用者への影響が最小限になるよう工事を進めた。 (10)発熱時や体調不良時、病院受診時、PCR検査受検時、家族等に感染者等が発生した場合の職場責任者への連絡のタイミングが周知されておらず、令和2年7月にトレーニングルームのトレーナーが新型コロナウイルスに感染した際、対応に遅れが生じた。
(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	◎	
(10) 新型コロナウイルスへの対応	×1	△	

※評価： ◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

# 所管局による一次評価結果報告（東京武道館）

## 管理状況

適切な管理の履行 協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	(1)開館前の巡回点検、機械設備点検・電気設備点検や大会終了後の巡回点検、測定業務・検針業務等を日常点検として行っている。 (3)特記仕様書に基づいた施設の清掃手順に沿って清掃を行っている。必要と判断した箇所は、予定した清掃回数にとられずに清掃を行っている。 (5)令和2年度は、コロナ禍対策としての全来場者への検温・体調管理チェックシートの記入や各種取り組みの説明を徹底するため、入口番シフト配置を終日追加で実施した。大きなトラブルなく対応を遂行した。 (7)令和3年度の優先受付は、東京2020大会の練習会場使用期間が延期された中での利用調整であったが、申込団体と粘り強く調整し、一つでも多くの質の高い大会等が開催できるよう利用調整を図った。
(2) プール施設・水上競技施設の管理	×1	-	
(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守 個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	(1)当施設としてではなく各法人として、個人情報保護規程やマニュアル等を作成している。 (3)節水の取組として、小便器自動洗浄装置を節水型に随時更新、シャワーヘッド及び洗面台蛇口を節水型とし、節水対策に取り組んでいる。 (5)移動可能な個人端末については、ワイヤーで固定。FSS(ファイルセキュリティシステム)を導入し、退庁時にはセキュリティカードを抜き、施錠可能な場所等に保管するなど、盗難防止策を講じている。 (6)都を含めた緊急連絡体制を構築し、平日の日中以外でも不測の事態に対応できるように、連絡体制を整えている。 (7)情報漏えいに関する事故は特段認められなかった。
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保 施設の安全性は確保されているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	(1)保全計画(年間業務実施計画書)に基づき実施している。専門業者に依頼する際は、作業届け(作業員名簿・資格・免許・作業工程表など記載)を事前に送付させるなど業者管理を徹底している。 (3)東京武道館緊急対応の手順を所持し、対応にあたっている。災害発生時に計画的に対応するため、コンソーシアム及び建物等維持管理委託業者と一体となった体制作りが行われている。
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理 適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	△	(1)指定管理者のグループ内において、健全な団体がある一方で、新型コロナウイルス感染症の影響で赤字となっている団体があるため、今後の経営環境の推移に注視する必要がある。 (2)事業団、ティップネスがそれぞれ収支報告書を作成し、事業団事務局において統合している。公認会計士のほか監事、外部監査法人の監査を受けるなど、それぞれのチェック機能が働くように体制を構築している。
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

## 事業効果

利用状況 利用促進効果	配点	評価	評価の内容
(1) 利用状況	×1	○	(1)新型コロナウイルス感染症の影響もあり稼働率は低下しているが、キャンセル枠を迅速かつ計画的に開放し、公開することで利用促進を図り、稼働率回復に努めた。 個人利用では入場制限などの徹底した感染症対策をとる中でも、一定の利用者数を確保している。
事業の取組 事業計画通りのサービスが提供されているか	配点	評価	評価の内容
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	(1)多様な武道競技の事業が幅広い対象者向けに用意されている。事業を実施するにあたっては、東京都新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインの他にも、各団体が出しているコロナ対策ガイドラインに則って指導を行っている。また、参加者にも、事前にチラシ等で取組の周知を行い申込を受けるなど、安全安心な事業の運営を心がけている。 (6)専用利用(団体)の利用者アンケート結果において、総合的な満足度(十分満足+まあ満足)は97.6%。 (7)館独自の要望・苦情報告様式により、統一的に要望や苦情等の情報を集約している。また、毎月の館内連絡会で情報共有している。 寄せられた苦情・要望は、管理担当を窓口とし、対応策等を検討している。 (8)武道館HPやツイッターにて、休館日や事業の案内、荒天時の開館状況等を発信している。 トレーニングルームでは、ティップネスによる専用のHPやツイッターによる利用状況を毎時発信するなど、利用者の確保に取り組んでいる。
(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	○	
(10) 新型コロナウイルスへの対応	×1	○	

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

## 【一次評価結果】

得点	一次評価結果
34点	B

標準点※1	評価基準 ※2	S	46点以上
34点		A	43点～45点
		B	30点～42点
		C	29点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

## 【確認事項】

指定管理者の財務状況について
指定管理者のグループ内において、健全な団体がある一方で、新型コロナウイルス感染症の影響で赤字となっている団体があるため、今後の経営環境の推移に注視する必要がある。

特命要件の継続状況
東京2020大会の競技会場となっており、引き続き、大会開催に伴う施設管理への影響が施設等の主要な要素に及び、相当の期間において施設の活用が見込まれない状況にある。



# 所管局による一次評価結果報告（東京辰巳国際水泳場）

## 管理状況

適切な管理の履行 協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	(1)設備職員8名を配置し、監視体制をとっている。夜間は2名体制で万全を期している。責任者は当館に精通した職員であり、部下職員をよく把握し、一丸となって職責を果たしている。 (2)中央監視システムにより随時、室温、水温、遊離残留塩素濃度が保持されているか水質チェックを行っている。また、ライフガード部門では、毎時、水温、pH値、遊離残留塩素濃度の水質検査を行い、結果を白板に表示し利用者に周知している。 (4)日常巡回は、1日に12回の館内及び館外の巡回を実施し、危険箇所の安全チェック、不審者の発見等や事故の予防に努めている。 (6)全体研修としては、外部講師を招いての接遇研修や、現状で必要とされている危機管理能力を向上させるため、感染症対策のDVD視聴、災害時の対応についての座学やDVD視聴等、タイムリーな内容を企画し実施した。
(2) プール施設・水上競技施設の管理	×1	○	
(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守 個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	(1)指定管理者代表者が定めた「公益財団法人東京都スポーツ文化事業団個人情報の保護に関する規程」等を整備している。規程類は、冊子にして文書庫に保管し、常時確認する事ができる。事業団のサーバーにも保存されているので、PCでの確認も常時可能となっている。 (3)省エネルギー対策は、きめ細かな節電に努めている。アリーナ照明は、通年で2割削減を継続実施している。 (5)PCは「PC管理簿」で台数等を管理している。各PCはセキュリティーワイヤーで机に固定しているほか、使用する際には各職員ごとにID・パスワードを設定している。 (7)個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等の発生はない。
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保 施設の安全性は確保されているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	(1)日常の運転管理点検により各設備機械の異常の早期発見に努めている。また、毎日のミーティングにより各設備機械の異常情報の共有化を図っている。 (3)職員全員が救命講習を受講し、救命技能認定証を取得している。また、ライフガードは、月1回、資格を有する者による心肺蘇生法の研修を実施している。
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理 適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○	(1)「東京辰巳国際水泳場共同事業体協定書」による業務分担に基づき各社適切に執行管理を行い、安定した収入確保に努めたところであるが、令和2年度においては新型コロナウイルス感染症の影響による利用中止や利用制限等により、当初見込みの収入より減少した。 (4)(公財)東京都スポーツ文化事業団「財務規程」に基づき、会計帳簿、関係調書を適正に作成している。保存期間は同「文書管理規程」の文書保存年限に基づき適切に管理している。
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

## 事業効果

利用状況 利用促進効果	配点	評価	評価の内容
(1) 利用状況	×1	○	(1)東京2020大会延期に伴う仮設物撤去工事による利用期間の制限や、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴う利用制限等の影響を受けながらも、団体利用については一定の稼働率を保持した。
事業の取組 事業計画通りのサービスが提供されているか	配点	評価	評価の内容
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	(3)営業時間の拡大や無料シャトルバスの運行など、運営体制の改善を図った。ペDESTリアンデッキを利用した企画など、プール利用以外の利用者サービスの向上に向けた取組を行っている。 (6)専用利用(団体)の利用者アンケート結果において、総合的な満足度(十分満足+まあ満足)は99.1%。 (8)ホームページでは、当館実施事業の案内の他、当日の予約状況をリアルタイムで更新している。トップページには重要なお知らせ等を掲載し、最新情報の発信を行っている。幅広く利用者から意見収集を行うため、質問フォーム欄を新たに作成した。 (9)東京2020大会に伴う仮設工事や都発注工事など、多種多様な工事調整が年間を通して行われたが、利用者の安全に支障がないようにきめ細やかな調整を行った。隣接する東京港埠頭株式会社管理の「辰巳の森海浜公園」の駐車場について、当水泳場の利用者が多いことから、管理委託を受け連携して運営している。大会開催時には、駐車場への出入りに際し、安全確保と近隣の迷惑防止の観点から誘導警備員を配置するなど、丁寧に対応している。
(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	○	
(10) 新型コロナウイルスへの対応	×1	○	

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

## 【一次評価結果】

得点	一次評価結果
36点	B

標準点※1	評価基準 ※2	S	47点以上
35点		A	44点～46点
		B	31点～43点
		C	30点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

## 【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
東京2020大会の競技会場となっており、引き続き、大会開催に伴う施設管理への影響が施設等の主要な要素に及び、相当の期間において施設の活用が見込まれない状況にある。



# 所管局による一次評価結果報告（有明テニスの森公園テニス施設）

## 管理状況

適切な管理の履行 協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	(3)年度事業計画どおり実施し、東京都の仕様を上回る回数を実施している。加えて、シンボルロード内の清掃についても週一回行い、オーバーレイ工事への協力を行った。 (4)定期巡回における園路での素振り注意、不審者や事件・事故等の確認から、夕刻時におけるコロシアムの施錠や周辺の不正利用の確認まで施設の保安業務全般を毎日実施した。 (5)有明テニスマネジメントチームとして、スクール等自主事業をテニス事業協会が担当し、管理運営部門を東京港埠頭株が担当するなど、各部門の責任者を明確化し、情報共有や意見交換を行い運営した。 (7)今年度は、東京2020大会の延期や新型コロナウイルス感染症によりイベント等の誘致は実施できなかったが、三菱 全日本テニス選手権95thが新型コロナウイルス感染症対策を実施したうえで開催された。
(2) プール施設・水上競技施設の管理	×1	-	
(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守 個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	(1)個人情報保護や情報管理については、情報セキュリティの研修として全社員悉皆でeラーニングを導入。総務課による年1回の自主監査や定期的な標的型攻撃メール訓練を行うことで情報管理体制のチェックを行い、全社員で振り返りを行うことで意識の向上を図った。 (3)大規模工事が終了し、施設の照明設備がLED化されるなど、節電、節水等の環境へ配慮した仕様となった。 (5)PCセキュリティの実施については、アップデートによる技術的セキュリティ、セキュリティワイヤー等による物理的セキュリティ、取扱いに関する人的セキュリティを徹底している。 (6)東京都や埠頭株本社との緊急連絡網の体制を整備しているほか、有明テニスの森公園緊急連絡網や設備の不具合対応として関係者連絡網も作成している。
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保 施設の安全性は確保されているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	(1)予防保全と情報管理については、維持管理ガイドラインに定めた手順で設備の点検や試運転を行い、施設の不具合や劣化等をデータ管理し、計画的に修繕を行うといった独自のパークメンテナンス方式により効率的・効果的な維持管理を実施した。 (2)一部機器のマニュアルは整備されているが、必要なマニュアルが十分に整っていると判断することはできない。
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	△	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理 適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	◎	(1)全体として財務上の問題はないと考えられる。 (2)財務会計システムにおいて部門管理を行い、事業区分の明確化を図っている。また、主管課及び経理課において相互確認や月次確認を行い、内部・外部の監査を受けるなど適切な経理処理を行っている。 (3)東京都備品台帳を基に管理を行うとともに、独自に物品の写真を貼付した台帳も整備し、物品の照合を行っている。
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

## 事業効果

利用状況 利用促進効果	配点	評価	評価の内容
(1) 利用状況	×1	○	(1)テニスコートの個人利用者数はH31年度の2,564人に対し、今年度は6,390人で、3,826人の増となった。今年度施設供用したインドコートは新規施設だが、利用率・利用者数ともに屋外テニスコートのみの昨年度より上回っている。
事業の取組 事業計画通りのサービスが提供されているか	配点	評価	評価の内容
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	-	(3)インドコートは今年度より新たに供用開始することになったため、施設状況や利用者の声を受けて、以下の取組を行った。 ①新規コートにより、フェルトくずが多数生じたため、バッテリー式清掃機を導入し、コートの品質維持を行った。 ②外光がまぶしいとの声を受けて、財務局と協議し遮光フィルムを貼付した。 ③照明が目に入るとの声を受けて、財務局と協議し角度調整を行った。 ④組織委員会の仮設物があり道順がわかりにくいとの声を受けて、案内掲示を増やした。 (6)利用者アンケート結果において、総合的な満足度（十分満足+まあ満足）は96.3%。 (7)即対応するものは現場で、一定の時間を要するものは本社と連携し対応している。 (8)東京2020大会の延期に伴う施設の一時再開に際しては、HPやTwitterの告知の他、新たにゆりかもめにチラシを設置して広報を行った。 (9)組織委員会が多数の仮設物を残置していることもあり、組織委員会、大会施設部の他、Wi-Fi整備施工者、通信キャリアと週1回定例会を開催し、工事調整と情報共有を行っている。
(2) 自主事業の実施状況	×1	-	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	◎	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	◎	
(10) 新型コロナウイルスへの対応	×1	○	

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

## 【一次評価結果】

得点	一次評価結果
35点	B

標準点※1	評価基準 ※2	S	42点以上
31点		A	39点～41点
		B	28点～38点
		C	27点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

## 【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
東京2020大会の競技会場となっており、引き続き、大会開催に伴う施設管理への影響が施設等の主要な要素に及び、相当の期間において施設の活用が見込まれない状況にある。

# 所管局による一次評価結果報告（若洲海浜公園ヨット訓練所）

## 管理状況

適切な管理の履行 協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	(3)日常清掃については、利用者の多い教室開催日の土曜、日曜、祝日を対象に実施するとともに、平日については、社員が巡回時にゴミ拾い清掃などの簡易清掃を行い、液体石鹼やトイレトーパー等の補充を行った。 (4)営業終了後は夜間機械警備により対応した。不定期ではあるが営業時間外には職員が退出する時間までの間、巡回し不審者の発見や園路灯の点灯不具合等の確認を行った。 (6)社内の研修計画に基づき研修を実施した。特にパークメンテ研修やカスタマーサービス研修など研修内容をスタッフ内で共有できるよう、情報の共有に努めた。 (7)コロナの影響で大型大会・イベント誘致が出来なかった。その中で、スポーツの日記念事業の代替えとしてイベントの内容種目にあるカヌー大会等を行った。
(2) プール施設・水上競技施設の管理		-	
(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守 個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	(1)個人情報保護や情報管理については、規程やマニュアル作成の他、全社員皆での研修を実施するなど、漏洩事故等防止に向けた取組を行っている。 (3)緑地維持で発生した剪定枝を堆肥やコンパネ材として再利用し、廃棄物については分別処分を適切に実施した。 (5)PCセキュリティの実施については、アップデートによる技術的セキュリティ、セキュリティワイヤー等による物理的セキュリティ、取扱いに関する人的セキュリティを徹底している。 (6)有事の際には、夜間休日を問わず、東京都及び社内の緊急連絡網により迅速な報告を行う体制をとっている。
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保 施設の安全性は確保されているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	(1)設備機器の不具合発生時にはその旨や休止期間等を利用者に対して見える化するのと同時に、速やかな復旧にむけて工事業者等との調整を行っている。 (3)緊急時には直ちに現地対策本部を立ち上げ東京都及び埠頭株式会社と連絡を取りながら対応する。社内安否確認システムを導入しており、震度6弱の地震発生時には、自動送信による社員の安否確認及び自動集計が可能である。
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理 適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○	(2)財務会計システムにおいて部門管理を行い、事業区分の明確化を図っている。また、主管課及び経理課において相互確認や月次確認を行い、内部・外部の監査を受けるなど適切な経理処理を行っている。 (4)本社会計システムは外部から遮断されたネットワークシステムを構築し、不正アクセス等が無いようにしている。
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

## 事業効果

利用状況 利用促進効果	配点	評価	評価の内容
(1) 利用状況	×1	○	(1)口コミや新規利用者への継続案内等営業したことなどにより、ヨット教室は初級・中級・ジュニアともに1回あたりの参加者数が増加している。
事業の取組 事業計画通りのサービスが提供されているか	配点	評価	評価の内容
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	(1)「TOKYO JUNIOR YOUTH」「高等学校ヨット部活動支援事業」「ジュニアユースセーリング部支援事業」などの育成事業を継続的に取り組んだ。 (4)計画に沿って「ヨット陸置事業」「会議室貸出事業」「臨時駐車場事業」「撮影事業」等を適切に実施した。ヨット教室等、通常の受付時間の8時30分より前に受付開始するなど利用者サービスに努めた。 (5)東京都ヨット連盟、江東区セーリング部等の団体代表者が参加し、コロナの影響で令和2年11月23日(祝)12団体13名が参加し年1回の利用者懇談会を開催した。 (6)利用者アンケート結果において、総合的な満足度(大変良い+良い)は96.7%。 (8)ホームページ、園内掲示板などでタイムリーな情報発信を行った。また、ヨット関連の雑誌等にも、施設や取組等に関する情報提供を行い、積極的な広報活動を行った。 (9)若洲ヨット訓練所及び若洲海浜公園が東京2020大会の公式練習会場に決定していることに伴い、組織委員会等と施設利用に関する打合せ等を引き続き行い、円滑な大会実施に向けて協力している。
(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	○	
(10) 新型コロナウイルスへの対応	×1	○	

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

## 【一次評価結果】

得点	一次評価結果
35点	B

標準点 ※1	評価基準 ※2	S	46点以上
34点		A	43点～45点
		B	30点～42点
		C	29点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

## 【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
東京2020大会の練習会場となっており、引き続き、大会開催に伴う施設管理への影響が施設等の主要な要素に及び、相当の期間において施設の活用が見込まれない状況にある。



# 所管局による一次評価結果報告（武蔵野の森総合スポーツプラザ）

## 管理状況

適切な管理の履行 協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	(2)10月にプール水抜き・水張を実施。その際に可動壁の点検・可動床の点検・プールの清掃・還水槽の清掃・ろ過機の定期点検を実施。維持管理に努めている。 (4)常勤者の防災センター要員及び自衛消防技術試験の早期資格取得を促し、常時1名以上の有資格者を配備する体制を作っている。 (5)管理運営基準においてポイント指定されているプール及びトレーニングルームに関して、必要な有資格者を適切に配置している。 (7)令和3年度の優先予約について、東京2020大会延期に伴い、再度受付から行った。
(2) プール施設・水上競技施設の管理	×1	○	
(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守 個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	(1)個人情報保護規程を全体会議を通じて周知するとともに、ファイルを所定の場所に設置し職員の閲覧が可能な状態にしている。 (3)エネルギー管理体制を構築し、月に1度の全体会議でエネルギー使用状況の報告を行い、省エネルギーに努めており、また、新型コロナウイルスで休館状態の時にはプールの水温を下げる等、対策を行い活動していた。 (5)業務に使用するPCにはセキュリティワイヤーを設置するとともに、起動時のパスワードを設定している。また、専門事業者による、不正アクセス対策やウイルス対策もを行っている。 (6)消防や救急、設備の不具合等、報告の必要な事項が発生した場合は速やかに都に対し状況報告を行うようにしている。法令違反等は発生していない。
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保 施設の安全性は確保されているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	(1)故障・トラブルの通報があった場合は迅速に対応し、修繕を実施するようにしており、また、営業に支障が発生しないように処置を実施している。 (3)地震・火災等の災害については、対応フローチャートを作成し、事務所内に常に掲示している。救急要請の際、イベントの状況で救急車の侵入口が変わる為、イベント担当者との連絡を密にして対応を行う。
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理 適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	△	(1)指定管理者のグループ内において、健全な団体がある一方で、新型コロナウイルス感染症の影響で赤字となっている団体があるため、今後の経営環境の推移に注視する必要がある。 (2)企業会計基準及び社内規程に則り、適切に会計処理し、会計監査人による監査及び報告を実施している。 (3)施設設備及び物品管理業務実施要領等に沿って、適切に行っている。 また、バスケットゴール等の大型備品については、保守点検の契約を行っている。
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

## 事業効果

利用状況 利用促進効果	配点	評価	評価の内容
(1) 利用状況	×1	○	(1)東京2020大会延期に伴う調整や新型コロナウイルス感染症の影響により、年度当初から9月18日まで全館休館となった。また、12月下旬より新規利用受付やジム・プール個人利用を中止している。こうしたことから、利用者数は減少している。
事業の取組 事業計画通りのサービスが提供されているか	配点	評価	評価の内容
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	(3)館内案内図等は日本語、英語、中国語、ハングルで表記がされている。また、国際大会時には海外からの来場者もいるため、翻訳機(ポキータク)を購入し活用している。新型コロナウイルス感染症対策の中で、体調チェックシートの英語版を作成した。 (5)利用者懇談会を開催し、メインアリーナを利用した競技団体2団体と意見交換を行った。施設全体での会議を月1回、東京スタジアム内でのミーティングを2週間に1回程度開催し、情報共有と対応策の検討を行っている。 (6)総合的な満足度(十分満足+まあ満足)は、サブアリーナ利用者が96.9%、プール利用者(利用制限のためプール団体利用者のみ)が96.3%。 (7)四半期報告を通じ都へ報告するだけでなく、必要に応じて適宜報告し、対応策等についても協議を行っている。苦情やご意見・要望は、メモを作成し、情報共有し、ファイルで保管している。 (8)味の素スタジアムとともに3か月ごとのイベントパンフレットを作成し、配布するとともに、その内容は地元紙や町内会等約100か所に情報提供している。
(2) 自主事業の実施状況	×1	○	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	-	
(10) 新型コロナウイルスへの対応	×1	○	

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

## 【一次評価結果】

得点	一次評価結果
34点	B

標準点※1	評価基準 ※2	S	46点以上
34点		A	43点～45点
		B	30点～42点
		C	29点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

## 【確認事項】

指定管理者の財務状況について
指定管理者のグループ内において、健全な団体がある一方で、新型コロナウイルス感染症の影響で赤字となっている団体があるため、今後の経営環境の推移に注視する必要がある。

特命要件の継続状況
東京2020大会の競技会場となっており、引き続き、大会開催に伴う施設管理への影響が施設等の主要な要素に及び、相当の期間において施設の活用が見込まれない状況にある。



# 所管局による一次評価結果報告（東京都障害者総合スポーツセンター）

## 管理状況

適切な管理の履行 協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	(1)常勤の機械管理スタッフが中央管理システムにより常に監視しており、設備に異常があるとアラームが発報し、確認できる。 (2)プール内の汚れによる水質の低下がないように、1週間に1度委託業者によりプールフロアの下の掃除を行い水質を保持(残留塩素濃度の適正値の保持)している。 (6)全職員(正規、契約、臨時)に対し、通常の研修内容に加えて、「指定管理者制度について」と「スポーツ現場におけるインテグリティ」の研修を実施し、全職員の更なる資質の向上を目指し取組んだ。 (7)令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止により、施設の臨時閉館や感染予防を徹底した施設の運用のため、「東京都・北区合同総合防災訓練」以外の受付はしていない。
(2) プール施設・水上競技施設の管理	×1	○	
(3) 施設の清掃(清潔さ)	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守 個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	(1)ネットワーク・ファイルサーバーのセキュリティ対策を強化するため、アクセスログ取得機能を導入している。ペーパーベースの個人情報はカギのかかる保管庫で管理、廃棄物専門業者による溶解処理など、復元不可能な状態にして処分している。 (3)日々の施設管理の中で、館内の電球をLED電球で対応し、館内節電に努めている。館内シャワーヘッドをすべて節水型で対応することで、節水に努めている。 (5)センター利用者の利用記録簿については、利用者受付システムにて管理しており、機器は委託業者が一括管理している。 (6)事故等が発生した場合の報告体制については、「東京都オリンピック・パラリンピック準備局スポーツ推進部所管施設緊急連絡網」等により報告している。
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保 施設の安全性は確保されているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	(1)利用者が安全安心快適に利用できるように施設設備の維持管理並びに修繕を適切に行い、また種々の保守点検等を確実に実施し、施設環境の保持と整備に努めている。 (3)災害活動相互応援協定を結んでいる近隣施設(北療育医療センター・北特別支援学校)及び、次年度以降に協定締結を予定している王子特別支援学校と合同で大地震を想定した総合訓練を実施した。
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理 適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 収支状況(安定的な運営)	×1	○	(1)新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う臨時休館の影響により光熱水費が減額した。各種事業を中止せざるを得ない状況が続いており、支出が減少している。 (2)経理処理のチェック体制については協会の財務会計規程に基づき明確な責任者体制のもと適正に処理している。またけん制機能として税理士の内部監査及び日常的に指導を受けられる体制整備を行っている。
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

## 事業効果

利用状況 利用促進効果	配点	評価	評価の内容
(1) 利用状況	×1	○	(1)新型コロナウイルス感染症対応のため、4～5月の臨時閉館及び6月からは感染予防に重点を置いて利用人数を制限したため、12月末の個人利用者数は4,532人。ガイドラインに即した感染予防を徹底した施設の運用を実施しながら、段階的に利用を拡大した。
事業の取組 事業計画通りのサービスが提供されているか	配点	評価	評価の内容
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	(1)利用制限、スポーツ教室等中止の代替手段として運用している動画配信、オンライン教室についても、利用者のニーズに合わせ、気軽にできる体操、介護予防、複数人で楽しむエクササイズ、競技入門動画などの内容を企画しており、幅広い利用者層を想定している。 (3)来館利用者に対しては、事前予約制の利点を活かし、利用者個々の特性を把握した上で当日の対応を行っている点で利用者サービスの向上に資する。 (5)センター運営の基本的な事項に関して、利用者及び関係者の意見を聞き、円滑な運営を図ることを目的とし、年一回実施している。今年度は、感染症対応のため書面開催とした。 (6)利用者アンケート結果において、総合的な満足度(十分満足+まあ満足)は94.8%。 (7)投書箱などで利用者から提出された要望・苦情については、「すぐに対応可能なもの」、「今後対応を検討するもの」、「対応が困難なもの」といった形で、回答内容を速やかにセンター内に掲示し情報公開している。 (8)施設紹介動画を新たに作成・配信しており、施設をよく知らない人の理解を進めるための効果的な情報発信をしている。また、オンライン教室開催を周知したことで、新たな参加者を取り込むことにつながっており、実績を伴う積極的な情報発信となっている。
(2) 自主事業の実施状況	×1	-	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	-	
(10) 新型コロナウイルスへの対応	×1	○	

※評価： ◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

## 【一次評価結果】

得点	一次評価結果
34点	B

標準点 ※1	評価基準 ※2	S	44点以上
33点		A	42点・43点
		B	30点～41点
		C	29点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

## 【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
団体のノウハウを活用して、個々の利用者ニーズに的確に応え、きめ細かいサービスを提供している。また、都の障害者スポーツ施策に対して適切な助言を行うとともに、大規模改修工事に的確に対応している。

# 所管局による一次評価結果報告（東京都多摩障害者スポーツセンター）

## 管理状況

適切な管理の履行 協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の保守点検	×1	○	(1)委託業者が建物及び機械・設備等の監視並びに維持管理を行っている。委託業者において対応できるものを除く不具合や故障については、スポーツセンターにおいて業者対応を行う。 (2)毎日、1時間毎の測定値をプール管理日誌に記録し、水質管理を徹底している。プール水の換水を年2回実施（今年度、6月・11月）。 (4)体育施設責任者が1日2回以上の現場巡回を行っている他、管理責任者が1日2回以上全体の巡回を行って、保安に努めている。 (7)新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、段階的に利用を拡大した。7段階のステップで運用を行い、緊急事態宣言が発令され、休館となるまで、第5ステップで運用を行った。
(2) プール施設・水上競技施設の管理	×1	○	
(3) 施設の清掃（清潔さ）	×1	○	
(4) 施設の警備	×1	○	
(5) 人員配置	×1	○	
(6) 人材育成の取組	×1	○	
(7) 施設の提供について	×1	○	
法令等の遵守 個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 個人情報保護の取組	×1	○	(1)在宅勤務に伴い、PC起動時のロックを2重パスワードにし、個人情報の安全管理に努めた。また、在宅時専用のネットワークを確立し、各自専用のサーバーを経由し在宅勤務を行った。 (3)全館LED照明を設置。太陽光発電を導入し、事務所のPC、デジタルサイネージにて発電量の確認が可能になっている。 (5)PC管理台帳を作成するとともに情報セキュリティ実施基準を遵守している。また、職員によるアクセス権の一部を制御している。ウイルスバスターによるウイルス等の対策を講じている。 (7)個人情報漏洩及び個人データ紛失事故は無い。
(2) 情報公開の取組	×1	○	
(3) 環境配慮への取組	×1	○	
(4) 各種法令等の遵守	×1	○	
(5) 利用記録等各種情報の管理	×1	○	
(6) 都への報告・連絡	×1	○	
(7) 情報漏えい事故への対応	×1	○	
安全性の確保 施設の安全性は確保されているか	配点	評価	評価の内容
(1) 施設・設備の安全性の確保	×1	○	(1)委託業者が「維持管理チェック表」に基づき建物及び機械・設備等の監視並びに保守点検を実施。今期改善により、施設全般の仕様について見直しを図った。 (3)身体障害者福祉センター多摩支所と防火管理等の協定を結び、合同の総合防災訓練を実施。
(2) 施設・設備管理に関する書類等の整理	×1	○	
(3) 防災への配慮・緊急時対策	×1	○	
(4) 事故への対応	×1	○	
適切な財務運営・財産管理 適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	評価	評価の内容
(1) 収支状況（安定的な運営）	×1	○	(1)休館により減少した支出を新型コロナウイルス感染症防止対策物品の費用に補填した。代替事業としてリニューアルプロジェクトを実施し、オンライン機器及び動画作成用機材の購入を行った。 (3)メンテナンスについては、様々な障害特性を持った方が利用するため、始業、終業時の点検を欠かさず行い、利用にあたっての工夫を行っている。
(2) 経理処理	×1	○	
(3) 物品の管理	×1	○	
(4) 経理・現金に関する書類等の管理	×1	○	

## 事業効果

利用状況 利用促進効果	配点	評価	評価の内容
(1) 利用状況	×1	○	(1)新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、完全予約抽選制で、利用を再開し、7段階のステップに基づいて運用を行った。昨年と比較し、30,851人減少し、9,000人となっている。
事業の取組 事業計画通りのサービスが提供されているか	配点	評価	評価の内容
(1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況	×2	○	(1)利用制限、スポーツ教室等中止の代替手段として運用している動画配信、オンライン教室についても、利用者のニーズに合わせ、気軽にできる体操、介護予防、複数人で楽しむエクササイズ、競技入門動画などの内容を企画しており、幅広い利用者層を想定している。 (3)お客様の声等による利用者の意見については、四半期ごとに集約した内容を苦情調整委員会にて、有識者（SW、弁護士等を苦情調整委員に委嘱）の助言を求め、サービス向上に努めている。また、意見・苦情に対する対応は館内掲示板等により公表している。 (5)センター運営の基本的な事項に関して、利用者及び関係者の意見を聞き、円滑な運営を図ることを目的とし、年1回実施している。緊急事態宣言下であり、集合型の実施を変更し書面による開催とした。 (6)利用者アンケート結果において、総合的な満足度（十分満足+まあ満足）は94.4%。 (7)適時幹部会を開いて対応策を検討、組織ラインで情報を共有し、素早い対応に努めている。 (8)リニューアルプロジェクトとして、総合SCと共同でYouTubeチャンネルを開設し、定期的に体操動画の配信を行った。
(2) 自主事業の実施状況	×1	-	
(3) サービス向上に向けた取組	×2	○	
(4) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況	×1	○	
(5) 利用者ニーズの把握	×1	○	
(6) 利用者の満足度	×1	◎	
(7) 苦情等への対応	×1	○	
(8) 利用促進への取組	×1	○	
(9) その他	×1	-	
(10) 新型コロナウイルスへの対応	×1	○	

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

## 【一次評価結果】

得点	一次評価結果
34点	B

標準点 ※1	評価基準 ※2	S	44点以上
33点		A	42点・43点
		B	30点～41点
		C	29点以下

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

## 【確認事項】

指定管理者の財務状況について
経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。

特命要件の継続状況
団体のノウハウを活用して、個々の利用者ニーズに的確に応え、きめ細かいサービスを提供している。また、都の障害者スポーツ施策に対して適切な助言を行うとともに、大規模改修工事に的確に対応している。



## オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	海の森水上競技場
所在地	東京都江東区海の森三丁目6番44号
指定管理者	海の森水上競技場マネジメント共同企業体
指定期間	令和元年6月1日から令和5年3月31日まで
評価対象年度	令和2年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、ほぼ評価水準通りに適正な管理を行っている。</li> <li>・東京2020大会の延期や感染症対応等がある中で、人員配置の効率化を図りつつ、マニュアル等により適切に対応している。気象環境の変化の影響を直接受ける施設ではあるが、問題なく管理が実行された。</li> </ul>
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般開放が4カ月程度ではあったが、事業者の参加率は高く、必要最小限の事業効果は得られたと考える。</li> </ul>
二次評価	S ・ A ・ <b>B</b> ・ C

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

②二次評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート件数は少ないが、海上に面した施設でありながら、トイレの衛生管理の評価が高い。</li> </ul>
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート件数は少ないため、母集団の状況を正しく反映しているとは言い難いが、安全対策に対する評価がやや不満が8%等比較的低い。当該原因について分析するとともに、対応を望む。</li> <li>・利用者の満足度を上げたい。</li> </ul>
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者対象のアンケートなどを実施して利用者の要望に的確に対応できるようにしたい。</li> <li>・ステークホルダーとの連携。</li> <li>・ボート競技に限らず各種イベントの誘致。</li> <li>・SNSやホームページによる適切な情報発信。</li> </ul>



## オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	夢の島公園アーチェリー場
所在地	東京都江東区夢の島二丁目1番4号
指定管理者	アメニス夢の島グループ
指定期間	平成31年4月1日から令和5年3月31日まで
評価対象年度	令和2年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、ほぼ評価水準通りに適正な管理を行っている。</li> <li>・外部要因のため、点検・保守を必要とする施設・設備が少なく、経年劣化による不具合も少ないため、簡易な形で効率的に対応している。</li> </ul>
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用環境が限られており、団体稼働率も大幅に低下せざるを得なかった。記載すべき事業効果はないが、その原因は当該運営者に帰するものではない。</li> </ul>
二次評価	S ・ A ・ <b>B</b> ・ C

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

②二次評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	・個人情報の管理を適切に行っている。
	改善が望まれる点	・情報公開
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ステークホルダー、特に競技団体との連携・協働。</li> <li>・アーチェリー以外の事業、イベントの開発・誘致。</li> <li>・SNSやホームページによる適切な情報発信。</li> </ul>

## オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	カヌー・スラロームセンター
所在地	東京都江戸川区臨海町六丁目1番1号
指定管理者	株式会社 協栄
指定期間	令和元年6月1日から令和5年3月31日まで
評価対象年度	令和2年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、ほぼ評価水準通りに適正な管理を行っている。</li> <li>・管理が困難な施設の初年度ではあったが、マニュアルに従って無難に対応された。</li> </ul>
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本来の施設の認知と利用の浸透については、外部要因により十分ではなく団体の稼働率は形式的には昨年より低下したが、制約のある中で、各事業において一定の利用者を確保している。</li> <li>・コロナ禍の中、感染防止対策をとりながら、安全な施設利用が行われている。</li> </ul>
二次評価	S ・ A ・ <b>B</b> ・ C

〔記入方法〕

- ①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。
- ②二次評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。
  - S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
  - A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
  - B : 管理運営が良好であった施設
  - C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特殊な施設にもかかわらず、できる限りの施設利用を促進している。</li> <li>・カヤック体験など自主事業を行っている。</li> <li>・積極的な自主事業で施設の認知度とスタッフ対応の習熟度を高めている。</li> <li>・葛西臨海公園をはじめとする周辺施設との連絡会に参加するなどステークホルダーとの連携を図ろうとしている。</li> </ul>
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートによれば、来場前の案内・ルート持ち物等に対する不満が高い。分析して検討されたい。</li> <li>・情報公開</li> </ul>
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予約受付方法の課題の抽出と対応。葛西臨海公園との連携を含めた当該施設の利用の促進と熱中症対策。</li> <li>・ステークホルダーや地域コミュニティとの連携。</li> <li>・各種イベントの誘致。</li> <li>・SNSやホームページによる適切な情報発信。</li> </ul>



## オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場
所在地	東京都品川区八潮4丁目1番19号及び大田区東海一丁目2番1号
指定管理者	アメニス海上南部地区グループ
指定期間	令和元年7月10日から令和5年3月31日まで
評価対象年度	令和2年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、ほぼ評価水準通りに適正な管理を行っている。</li> <li>・選任担当が少ない中施設を理解しているスタッフを中心に常駐できるようシフトを組んでいる。担当者のスキルアップに取り組んでいる。</li> </ul>
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・限られた利用環境下で必要最小限の利用者は確保できており、団体とのヒアリング等による情報収集は進めているが、事業の具体的施策については模索中となっている。</li> </ul>
二次評価	S ・ A ・ <b>B</b> ・ C

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

②二次評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用状況をホームページで公開している。</li> </ul>
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報公開</li> <li>・連絡体制の整備</li> </ul>
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主事業の参加者が減少しており、外部要因による制約下で今後施設とスポーツの認知度をどのようにたかめてゆくか。高齢化社会でのヘルスケアとしてのホッケーのあり方をどのように位置付けて行くかを検討されたい。</li> <li>・ステークホルダーとくに競技団体との連携・協働</li> <li>・ホッケー以外の競技団体との連携</li> <li>・ホッケー以外の事業・イベントの開発・誘致</li> <li>・地域振興に資する運営</li> <li>・観戦型のスポーツ施設として快適な観戦環境を提供する</li> <li>・SNSやホームページによる適切な情報発信</li> </ul>

## オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	東京アクアティクスセンター
所在地	東京都江東区辰巳二丁目2番1号
指定管理者	事業団・オーエンス・セントラルスポーツ・都水協グループ
指定期間	令和2年3月10日から令和5年3月31日まで
評価対象年度	令和2年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、ほぼ評価水準通りに適正な管理を行っている。</li> <li>・該当年度は、完成披露式典、施設体験会、競技を経て、利用中止に至るなど、外的要因による非定型的対応が必要であったが、無難に対応された。</li> </ul>
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本来の事業としては実質2カ月余りであり稼働率は少なかったが、問題なく事業の運営を行い、安全性の確保等については、感染症拡大防止の影響により、当初の実施月を変更した保守の対応等臨機応変に業務を実施した。</li> <li>・2大会の受入れ、施設見学会の実施、大会放映準備等、2020大会へ向けてのできる限りの準備が進められている。</li> </ul>
二次評価	S ・ A ・ <b>B</b> ・ C

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

②二次評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度においても、利用中止等何らかの利用制限が必要とされる場合も想定されるが、その場合でも、合理的判断と都との協議により、コストを削減した効率的運営を期待したい。</li> </ul>
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回のパンデミック対応だけでなく、地震、火山噴火へのPCP策定、今年度想定外の経費の明確化とその削減策の立案と実行。今後のキャッシュレス対応等DX化を踏まえた情報セキュリティの高度化。</li> <li>・ステークホルダーとの連携。</li> <li>・地域振興に資する運営。</li> <li>・観戦型のスポーツ施設として快適な観戦環境の提供。</li> </ul>



## オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	東京体育館
所在地	東京都渋谷区千駄ヶ谷1-17-1
指定管理者	(公財) 東京都スポーツ文化事業団グループ
指定期間	7年間
評価対象年度	令和2年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都を代表するスポーツ施設であると同時に、我が国を代表する施設として、その役割を十分に果たしている。</li> <li>・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。</li> <li>・通常管理に加え、東京2020大会延期に伴う仮設物等の管理や、休止期間等の工事の管理等大きな混乱もなく実施した。</li> <li>・指定管理者のグループ内において、健全な団体がある一方で、新型コロナウイルス感染症の影響で赤字となっている団体があるため、今後の経営環境の推移に注視する必要がある。</li> </ul>
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京2020大会延期に伴う一時的な再開時にも大きな大会を開催するとともに、スポーツ振興事業3事業を実施する等限定された条件の下で必要な事業を実施している。</li> </ul>
総合評価	S・A・ <b>B</b> ・C

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

②総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ツイッターで情報発信している。</li> <li>・利用者の要求に即した、親切的対応をしている。利用者の満足度は高い。</li> </ul>
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページにおける情報量や見やすさ等の改善に取り組むこと。</li> </ul>
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単に人を受け入れないのではなく、コロナ禍でのメンタルヘルスや体力低下への対応として何らかの企画を組むべき。</li> <li>・観戦型スポーツ施設としての取り組みを強化し、観戦者としての利用者数や興行利用団体の満足度を調べてベンチマークとすべき。</li> <li>・トレーニング室は民間のフィットネスクラブとの機能・役割の違い（ターゲットとする利用者やサービス内容など）を明確にすべき。</li> <li>・地域コミュニティやステークホルダーとの連携</li> <li>・フィットネス事業については新型コロナ感染の動向や「新しい生活様式」に適合したサービス形態、ビジネスモデルを考えていく必要がある。</li> </ul>

## オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	駒沢オリンピック公園総合運動場
所在地	東京都世田谷区駒沢公園1-1
指定管理者	(公財)東京都スポーツ文化事業団
指定期間	5年間
評価対象年度	令和2年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化施設を無難に管理するだけでなく、大規模修繕等に適切に対応した。</li> <li>・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。</li> <li>・多様(12施設)なスポーツ施設が集中する総合運動場である。公園管理者とも連携して管理運営に努めている。(連絡調整担当を設置)</li> </ul>
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により休館等の期間が多い中、スポーツ振興事業や自主事業の約半数は実施し、団体による専用使用の稼働率の減少が少ない水準となるよう努めた。</li> </ul>
総合評価	S ・ A ・ <b>B</b> ・ C

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

②総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者満足度が高い水準を維持している。</li> <li>・SNS (ツイッター、Facebook) で適宜情報発信している。</li> </ul>
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体利用に比較して個人の利用度が大幅に低下した。休館等の措置は都の方針で仕方ない面はあるが、コロナ禍だからこそその利用価値を提案していただきたかった。</li> <li>・ホームページにおける情報量や見やすさ等の改善に取り組むこと。</li> </ul>
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化施設のエネルギー効率化対策と更なる緑化への対応</li> <li>・駒沢は立地もよく、体育館、屋内競技場、第一球技場、陸上競技場、硬式野球場は観客席を備えており、コミュニティのイベントに観戦者も集まるような仕掛けができることすばらしい。</li> <li>・トレーニング室は民間のフィットネスクラブとの機能・役割の違い(ターゲットとする利用者やサービス内容など)を明確にすべき。</li> <li>・地域コミュニティやステークホルダーとの連携</li> </ul>



## オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	東京武道館
所在地	東京都足立区綾瀬3-20-1
指定管理者	(公財) 東京都スポーツ文化事業団グループ
指定期間	7年間
評価対象年度	令和2年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により武道関係団体の利用が減少している中、中学校運動部活動や他のスポーツ団体、マーチングバンドなど呼びかけを行い、武道以外の利用を積極的に推進した。</li> <li>・安全に配慮しつつ適切な維持管理を継続した。</li> <li>・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。</li> <li>・指定管理者のグループ内において、健全な団体がある一方で、新型コロナウイルス感染症の影響で赤字となっている団体があるため、今後の経営環境の推移に注視する必要がある。</li> </ul>
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の発生リスクを縮小化するために、利用規定を細分化する等の努力により、事業の継続に努めた。</li> </ul>
総合評価	S ・ A ・ <b>B</b> ・ C

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

②総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 武道以外のスポーツ振興や、地域の中学校運動部活動にも貢献している。</li> <li>・ ホームページの情報は少ないがSNS（ツイッター）で情報発信している。</li> </ul>
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人の接触が必然的に発生する武道について、東京2020大会に先立って、コロナ対策の実験場の試みとその検証が欲しかった。</li> <li>・ ホームページにおける情報量や見やすさ等の改善に取り組むこと。</li> </ul>
	今後取り組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本来日本建築の漆喰構造や換気の構造は感染症にも一定の効果があるとされている。施設の特性を意識した感染対応を工夫されたい。武具についてもアルコール等による消毒だけではなく、紫外線を利用した殺菌機能とか活用できないかを検討してほしい。</li> <li>・ トレーニング室は民間のフィットネスクラブとの機能・役割の違い（ターゲットとする利用者やサービス内容など）を明確にすべき。</li> <li>・ 地域コミュニティやステークホルダーとの連携</li> <li>・ フィットネス事業については新型コロナ感染の動向や「新しい生活様式」に適合したサービス形態、ビジネスモデルを考えていく必要がある。</li> </ul>

## オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	東京辰巳国際水泳場
所在地	東京都江東区辰巳2-8-10
指定管理者	オーエンス・セントラル・都水協・事業団グループ
指定期間	7年間
評価対象年度	令和2年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各業務について「仕様書」を作成するとともに、グループ企業間での「協定書」を作成し、これを実行することで管理を効率化しており、概ね適正な管理を実施している。</li> <li>・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。</li> <li>・プールの水質について、日常的にチェック（中央監視システム+ライフガード実測）している。</li> </ul>
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症による団体利用率の落ち込みを最小限とすべく努力するとともに、自主事業については計画通り8事業を実施できた。</li> </ul>
総合評価	S・A・ <b>B</b> ・C

〔記入方法〕

- ①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。
- ②総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。
- S：管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
  - A：管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
  - B：管理運営が良好であった施設
  - C：管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・透明度の高い水質を維持しており、利用者から高評価を得ている。災害時の飲料水も確保している。</li> <li>・ホームページの情報量は少ないがSNS（Facebook）で情報発信している。</li> </ul>
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京2020大会の延期決定が3月24日であり、当水泳場の休館変更による早期再開のアナウンスが7月27日と意思決定が夏休みに入ってからとなったことは残念であった。東京都との調整等各種関連団体との調整に時間がかかったことは理解できるが、外部環境の変化への速やかな対応が望まれる。</li> <li>・ホームページにおける情報量や見やすさ等の改善に取り組むこと。</li> </ul>
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コミュニティやステークホルダーとの連携</li> </ul>

## オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	有明テニスの森公園テニス施設
所在地	東京都江東区有明2-2-22
指定管理者	有明テニス・マネージメントチーム
指定期間	7年間
評価対象年度	令和2年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改修工事後の不具合対応を迅速に実施するとともに、通常管理業務について適切に実施をした。</li> <li>・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。</li> <li>・施設全体を清潔に保ち、安心して利用できるよう運営している。</li> <li>・経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。</li> </ul>
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無観客ながら、全日本選手権を実施し、無事に終了した。</li> <li>・インドアコートについて利用者のニーズに応え、外光の対策として遮光フィルムを貼付するなど各種見直しを実施した。</li> </ul>
総合評価	S ・ A ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">B</span> ・ C

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

②総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニュースポーツ（テニスのマイナースポーツ）も利用できることで、都民のスポーツ振興に役立っている。（バドミントン、バウンドテニスなど18種目）</li> <li>・ホームページの情報量はさほど多くないがSNS（ツイッター）で情報発信している。</li> </ul>
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページにおける情報量や見やすさ等の改善に取り組むこと。</li> </ul>
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観戦型スポーツ施設としての取り組みの強化</li> <li>・地域コミュニティやステークホルダーとの連携</li> </ul>



## オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	若洲海浜公園ヨット訓練所
所在地	東京都江東区若洲3-1-1
指定管理者	若洲シーサイドパークグループ
指定期間	7年間
評価対象年度	令和2年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化が進み始めている施設において限られた予算で効率的な管理に努め、施設の使い勝手に対するアンケートの評価の低下を食い止めている。</li> <li>・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。</li> <li>・初心者を含めて、利用者が安全に使用できるように管理運営が行われている。</li> <li>・経営財務上の問題はなく、事業者の健全性が確保されている。</li> </ul>
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例年の半分程度の稼働期間ではあったが、コロナ禍対応に追われつつ、障害者体験乗船会の参加人数を増加させ、代替大会の開催を行う等施設の効率的活用に寄与した。</li> </ul>
総合評価	S ・ A ・ <b>B</b> ・ C

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いします。

②総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者の体験乗船を実施している。</li> <li>・コロナの関係で休場が続いたにもかかわらず、アンケートの聴取数を増やそうと努力した。</li> <li>・指定管理者の専門性を活かし、利用者のニーズを把握し、施設運営に反映させている。</li> </ul>
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページにおける情報量や見やすさ等の改善に取り組むこと。</li> </ul>
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コミュニティやステークホルダーとの連携</li> </ul>

## オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	武蔵野の森総合スポーツプラザ
所在地	東京都調布市西町290-11
指定管理者	東京スタジアムグループ
指定期間	約5年間
評価対象年度	令和2年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症への対応に追われつつも、大過なく無難に管理を実施した。</li> <li>利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。</li> <li>指定管理者のグループ内において、健全な団体がある一方で、新型コロナウイルス感染症の影響で赤字となっている団体があるため、今後の経営環境の推移に注視する必要がある。</li> </ul>
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京2020大会延期に伴う調整やコロナ禍で前半部分は閉館となり、12月下旬以降も利用制限をしていたが、自主事業の件数としての計画達成率は高い。</li> </ul>
総合評価	S ・ A ・ <b>B</b> ・ C

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

②総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設が明るく清潔で、安心安全に利用できる。</li> <li>フェイスブックとツイッターで情報発信しており、積極的な情報発信への取り組みを感じる。</li> </ul>
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページにおける情報量や見やすさ等の改善に取り組むこと。</li> </ul>
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>トレーニング室は民間のフィットネスクラブとの機能・役割の違い（ターゲットとする利用者やサービス内容など）を明確にすべき。</li> <li>地域コミュニティやステークホルダーとの連携</li> <li>フィットネス事業については新型コロナ感染の動向や「新しい生活様式」に適合したサービス形態、ビジネスモデルを考えていく必要がある。</li> </ul>

## オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	東京都障害者総合スポーツセンター
所在地	東京都北区十条台1-2-2
指定管理者	(公社)東京都障害者スポーツ協会
指定期間	10年間
評価対象年度	令和2年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 限定的利用状況の中で、計画通りの管理を実施し、大過なく管理を実施した。</li> <li>・ 利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。</li> <li>・ 障害の有無にかかわらず参加できる地域交流教室を実施するなど、障害者スポーツの普及振興に努めている。</li> </ul>
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4月から5月の臨時閉館を経た限定的利用にとどまったが、動画配信で多くの視聴回数を得るなど、代替事業を実施する等により一定の効果をもたらした。</li> </ul>
総合評価	S ・ A ・ <b>B</b> ・ C

〔記入方法〕

① 「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

② 総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域のスポーツセンターとしての役割を果たしている。</li> <li>・ ツイッターで情報発信している。</li> <li>・ 動画配信やオンラインプログラムを提供しており、視聴回数もかなり多い点は、非常に評価できる。</li> <li>・ 指定管理者の専門性を活かして利用者（障害者）への細やかなサポートを行っている。</li> </ul>
	改善が望まれる点	
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者、高齢者をターゲットにしたe-スポーツの普及は検討できないか。ラジオ体操もよいが、太極拳など導入できないか。</li> <li>・ 障害者スポーツのコミュニティ形成（健常者も含む）</li> <li>・ 付き添いでくる方へのサービス</li> </ul>



## オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会 二次評価

施設名	東京都多摩障害者スポーツセンター
所在地	東京都国立市富士見台2-1-1
指定管理者	(公社) 東京都障害者スポーツ協会
指定期間	10年間
評価対象年度	令和2年度

項目	評価の観点
管理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・限定的利用状況の中で、計画通りの管理を実施し、大過なく管理を実施した。</li> <li>・利用者が安全で快適に利用できるよう、法令や協定、事業計画に沿って、評価水準通りに適正な管理を行っている。</li> <li>・障害者の安全に配慮した施設の管理運営をしている。スポーツ教室を通して、障害者スポーツの普及振興に努めている。</li> </ul>
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「TAMA100歳体操」等多摩らしい試みを実施した。</li> <li>・総合センターと協力して動画配信、代替事業等を実施し、一定の効果をもたらした。</li> </ul>
総合評価	S ・ A ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">B</span> ・ C

〔記入方法〕

①「管理状況」「事業効果」の各項目について、評価の観点のコメントの記入をお願いいたします。

②総合評価について、各項目の状況から総合的に判断して、以下の4段階で評価の記入をお願いします。

- S : 管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
- A : 管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
- B : 管理運営が良好であった施設
- C : 管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

特記事項	特に評価すべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の要望に応じて、施設の管理運営を行っている。スポーツ教室などの事業を通して障害者スポーツの普及に努めている。</li> <li>・ツイッターで情報発信している。</li> <li>・動画配信やオンラインプログラムを提供しており、視聴回数もかなり多い点は、非常に評価できる。</li> <li>・指定管理者の専門性を活かして利用者（障害者）への細やかなサポートを行っている。</li> </ul>
	改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍における障害者スポーツ及び日常の健康の維持の在り方について、既存の計画等に縛られることなく、施策を模索する機会を多く設けることがあってもよかつたのではないか。</li> </ul>
	今後取組むべき点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者スポーツのコミュニティ形成（健常者も含む）</li> <li>・付き添いでくる方へのサービス</li> </ul>

## オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会設置要綱

20生文ス計第300号

平成20年7月1日

最終改正 令和2年7月1日 2オ推調第365号

## (設置)

第1 東京都体育施設条例（平成元年東京都条例第109号）第16条及び東京都障害者スポーツセンター条例（昭和59年3月31日東京都条例第24号）第16条の規定により指定した指定管理者が管理を行う東京都の体育施設及び障害者スポーツセンターの管理運営状況等を評価し、適正な管理を確保することを目的として、オリンピック・パラリンピック準備局指定管理者評価委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

## (所掌事項)

第2 委員会は、指定管理者の年間の管理運営状況等について、東京都オリンピック・パラリンピック準備局スポーツ推進部及び大会施設部が行う一次評価を踏まえ、指定管理者の評価に関する事項を所掌する。

## (組織)

第3 委員会は、委員長及び委員をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者とする。

- (1) 経営並びに財務及び会計に識見を有する者のうち、東京都オリンピック・パラリンピック準備局長（以下「局長」という。）が委嘱する者
- (2) スポーツ振興に識見を有する者のうち、局長が委嘱する者
- (3) 利用者を代表する者のうち、局長が委嘱する者
- (4) スポーツ施設のマネジメントに識見を有する者のうち、局長が委嘱する者

## (委員長)

第4 委員会に委員長を置く。

2 委員長は、委員の互選により選出する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長が指定する委員がその職務を代理する。

## (委員の任期)

第5 委員の任期は、委嘱の日からその日の属する年度の末日までとする。ただし、再任を妨げない。

## (会議)

第6 委員会は、東京都オリンピック・パラリンピック準備局スポーツ推進部長又は東京都オリンピック・パラリンピック準備局開設準備担当部長が招集する。

2 委員長は、会議の議長となる。

## (公開等)

第7 委員会の審議は公開で行うものとする。ただし、委員長は、委員会に諮ることによりその全部又は一部を非公開とすることができる。

2 委員会の議事録及び会議資料は公開するものとする。ただし、委員長は、委員会に諮ることにより、議事録を議事要旨による公開とし又は会議資料の全部若しくは一部を非公開

とすることができる。

(意見聴取)

第8 委員長は、必要があると認める場合は、委員以外の者を参考人として委員会に出席させ、意見を聴くことができる。

(守秘義務)

第9 委員及び参考人は、委員会を通じて知り得た情報を公表してはならない。その職を退いた後も、同様とする。

(審議の特例)

第10 委員長は、やむを得ない事情により委員の過半数が一堂に会することが困難であると認めるときは、電子メール、書面その他の方法により審議を行うことができる。

(庶務)

第11 委員会の庶務は、東京都オリンピック・パラリンピック準備局スポーツ推進部調整課及び大会施設部施設整備第一課において処理する。

(雑則)

第12 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、局長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成20年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年7月16日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年6月13日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年6月26日から施行する。

附 則

この要綱は、令和2年7月1日から施行する。